



総合プログラム

大会企画



10月23日 (木)

教育セミナー1

16:00～17:00 B会場

座長：大林 徹也（鳥取大学研究推進機構）
林 利憲（広島大学両生類研究センター）

新しい両生類モデル動物：イベリアトゲイモリの紹介
(共催：NBRPツメガエル・イモリ)

新しいモデル動物イベリアトゲイモリの紹介

林 利憲（広島大学両生類研究センター）

イベリアトゲイモリの麻酔と採血法

花井 幸次（島根大学総合科学研究支援センター）

イベリアトゲイモリを活用した毒性試験と動物実験代替法としての活用

大林 徹也（鳥取大学研究推進機構）

ワークショップ1

16:00～18:00 D会場

実験動物技術指導員の指導方法のコツを学び・縁をつなごう！（第2回）

(共催：公益社団法人日本実験動物協会)

W-1 本ワークショップの経緯と目的

若松 真矢（株式会社新日本科学）

W-2 マウス・ラットの実技指導をする際の難しさ – 指導員として心掛けていること –
根津 義和（第一三共株式会社）

W-3 デモンストレーション 講師役（メンター）と受講者役（メンティー）を
設定し、指導方法を指導員による実演から学ぶ

講師役：根津 義和、蛭田 めぐみ 受講者役：中村 正典、志津野 博

W-4 グループワーク マウス・ラットにおける指導方法を疑似体験から
学ぶ（シミュレーター使用）

講 師：志津野 博、嶋田 有里、中村 正典、西中 栄子、蛭田 めぐみ、若松 真矢（五十音順）
調整役：根津 義和

シンポジウム1

17:00～18:00 C会場

座長：杉浦 慶太（日本新薬株式会社）
中里 清一（株式会社ケー・エー・シー）

獣医師から見た健康管理・ケアテーカーから見た健康管理
(共催：日本実験動物医学専門医協会 JCLAM)

やります！ やれます！ やってます！ ケアテーカーによる実験動物の福祉向上（健康管理を中心に）

富川 孝義（株式会社ケー・エー・シー）

実験動物の健康管理で獣医師として気を付けていること、ケアテーカーさんに求めるもの

渡邊 利彦（中外製薬株式会社）

10月24日 (金)

教育セミナー2 9:00～9:50 B会場

座長：矢田 範夫（岡山大学）

仮想現実を活用した薬理学学生実習

動物実験・実習を取り巻く環境と現状：動物実習における代替え法の可能性について
－医学部薬理学実習における3D-VRシミュレーター活用の現状－

和田 孝一郎（島根大学医学部薬理学講座）

※ 本セミナー終了後、多目的ホールホワイエにてVRゴーグル
体験コーナーを設けます。

10:10～12:00・13:00～15:00

教育セミナー3 9:00～10:40 C会場

座長：井上 真理子（川崎医科大学）
柳原 裕太（愛媛大学）

ゲノム編集動物作製の基礎と実用 【設計の基本～実例紹介・Q&Aセッション】

ゲノム編集動物作製の基礎

藤井 渉（東京大学大学院農学生命科学研究科）

ゲノム編集がもたらす新たな遺伝学

清成 寛（理化学研究所生命機能科学研究センター）

ワークショップ2 9:00～11:00 D会場

ファシリテーター：中村 紳一郎、山田 梓、佐々木 崇、綾部 信哉、
池 郁生、大沢一貴、丸山 滋、澤浦 雅人

企画協力：佐々木 啓、田中美有、谷口 恵、林元 展人、宮本 陽子、
山中仁木、石原 すみれ、井上 龍太、橋本 春菜、三上 崇徳

微生物統御に関連したシミュレーションおよび グループ演習～こんな時、どうする？！～

（共催：JALAS実験動物感染症対策委員会）

シンポジウム2

15:10～16:40 B会場

座長：井上 龍太（大阪大学微生物病研究所）
中村 直子（熊本大学）

コミュニケーションと心理的安全性で考えるリスク管理 ～安全対策と組織運営の向上を目指して～

動物実験施設における事故事例を考える

井上龍太（大阪大学微生物病研究所）

多様なリスク認識を統合するリスクコミュニケーション～効果的なコミュニケーションの実践方策の提案～

平川秀幸（大阪大学COデザインセンター）

個人の「気づき」を全員で共有し、リスク認識を高める－「心理的安全性」が生む增幅効果－

山口 裕幸（京都橘大学総合心理学部）

特別企画1

15:10～16:40 C会場

ファシリテーター：坂本 雄二・武井 信貴子（企画調整部）
パネリスト：小笠原 友理（株式会社JTクリエイティブサービス）
戸澤 あきつ（日本獣医生命科学大学）
中野 洋子（実技協）
守屋 幸治（北山ラバース株式会社）

動物の致死処置に関する専門家意識調査結果を踏まえて (私たちはこれから何をしてゆくか！)

教育セミナー4

15:10～16:40 D会場

ファシリテーター：実技協編集部

業務の中の改善や工夫を投稿論文にしてみよう！（その3） - 査読対応どうすれば？査読のリアルを紹介します！

1 本企画の意図

藤平 篤志（日本獣医生命科学大学）

2 論文執筆講座 - ライティングのコツ

渡邊 利彦（中外製薬株式会社）

3 論文投稿プロセスを知る・査読で行われること - 論文投稿から掲載までの仕組み

安齋 政幸（近畿大学）

4 査読の実際 - 投稿者の立場から

高原 すみれ（株式会社ケー・エー・シー）

5 査読の実際 - 編集者の立場から

安齋 政幸（近畿大学）

10月25日（土）

ワークショップ3+サイエンスアゴラのブースを“ミニ再現”！解説ツアー

8:50～10:50 多目的ホールホワイエ

司 会：野口和浩

ファシリテーター：実技協 科学コミュニケーション推進委員会

白井 朋美、田中 紘理、中野 洋子、新田 牧希江、
福田 修平、山岸 義尚、渡辺 千絵

サイエンスアゴラ出展協力者：坂本 雄二

**『うまく伝えたい、でもどう伝えればいい？私の仕事の魅力』
～サイエンスアゴラでの経験から学ぶ「仕事の伝え方」～**

特別企画2

10:50～12:20 C会場

座長：塩谷 恭子（国立循環器病研究センター）
鳥飼 祐介（株式会社新日本科学）

**3Rsを踏まえた、供給者-利用者にとって持続可能な
動物入手を考える**

『3Rsを踏まえた、供給者-利用者にとって持続可能な動物入手を考える』～動物福祉の実践と持続可能な動物供給の実現～

守屋 幸治（北山ラバース株式会社）

『実動協（JCALA）の活動について』～5 freedom と3Rsを踏まえた、持続可能な動物供給を考える～

山崎 章弘（日本実験動物協同組合）

製薬企業における持続可能な動物予約

鈴木 瞳（日本製薬工業協会 / 協和キリン株式会社）

ワークショップ4

11:00～12:20 D会場

ファシリテーター：橋本直子、渡邊利彦、石原すみれ、大羽沙弥佳、
安野航、山岸義尚、若松真矢
(実技協本部人材育成・教育研修部)

支部本部連携会議～協会運営の悩みを解決し、未来 を変える！～

- 1 趣旨説明と『支部活動ヒアリング』の結果報告
人材育成・教育研修部
- 2 テーマごとのパネルディスカッション
 - ① 事務局業務の工夫と課題共有
 - ② ホームページ管理、情報発信の効率化と属人化への対応
 - ③ 全国総会の主管支部への負担軽減に向けて
各支部・本部 役員
- 3 テーマごとのグループディスカッション
- 4 まとめ 今後の活動に向けた実践的アイデアの共有

教育セミナー5

11:00～12:00 B会場

座長：坂本 雄二（株式会社ケー・エー・シー）
花井 幸次（島根大学）

第三者認証の継続について-動物実験施設の立場から-

動物実験施設における第三者認証の実際～JAPIC調査対応から見えた現場の変化～
杉浦 慶太（日本新薬株式会社）

動物実験施設における第三者認証の実際～AAALAC訪問調査からの学び～
日野 雅生（シオノギテクノアドバンスリサーチ株式会社）

教育セミナー6

13:40～15:10 B会場

座長：池渕 一也（大鵬薬品工業株式会社）
石原 すみれ（岡山大学）

学びは場所を選ばない－新しい人材育成のかたち

職場における学びを考える

鈴木 竜太（神戸大学大学院経営学研究科）

高度技術人財養成プログラム「TCカレッジ」で生じた『縁』で我が国の科学技術を
支える

柏見 吉朗（東京科学大学リサーチインフラ・マネジメント機構、TCカレッジ事業推進室）

シンポジウム3

13:40～15:10 C会場

座長：武智 真由美（島根大学）
横山 繼育（株式会社スター・ラボ）

がん研究における実験動物技術者の果たす役割

99万人の願いを胸に～がん研究者としての想い～

草野 かおり（Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社）

がん経験者から見る実験動物技術者の果たす役割

横山 光恒（株式会社坂口捺染（がん体験者））

大会関連企画

イベリアトゲイモリ技術講習会

22日（水）・23日（木）

※時間・会場はお申し込みの方にお知らせします

主催：NBRPツメガエル・イモリ

後援：第59回日本実験動物技術者協会総会 in 山陰米子

10月22日（水）

講義 飼育方法、実験操作、繁殖方法、ゲノム編集

実技 日常的な世話（給餌、ケージ交換）、一般的な実験操作（麻酔、注射）

10月23日（木）

実技 卵と精子の採取、体外受精、受精胚の観察

講義 動物実験委員会や各種ガイドラインの対応

質疑応答

エクスカーション

23日（木）11:00米子空港・11:30JR米子駅集合

蒜山高原（岡山県真庭市）

蒜山ジャージーランドで昼食の後、オールド・フレンズ

・ジャパン代表・原田喜市氏のおはなし

「私たちが大事にしていること -引退競走馬の『いま』と、

オールド・フレンズ・ジャパン取組みご紹介-」

原田 喜市 氏

1972年11月30日生まれ、馬術選手、馬場馬術競技日本ナショナルチームメンバー。

2016年リオデジャネイロオリンピック（ブラジル）出場。

2018年トライオン世界馬術選手権（アメリカ）出場。

一般社団法人オールド・フレンズ・ジャパン代表理事

<https://old-friends-japan.com/>

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

24日（金）12:20～13:20 B会場（国際会議室）

株式会社夏目製作所

人と動物にやさしいを形に、
新IVC(個別換気式飼育装置)～Pure Palace～の提案

ランチョンセミナー2

24日（金）12:20～13:20 C会場（小ホール）

EPトレーディング株式会社

ローデントのライフサイクルを通じた飼育環境の
最適化に関連する（新）製品のご紹介

ランチョンセミナー3

24日（金）12:20～13:20 D会場（第7会議室）

ジャクソン・ラボラトリ－・ジャパン株式会社

EAD/環境PCRのメリットとデメリット
およびその活用例について

ランチョンセミナー4

25日（土）12:30～13:30 B会場（国際会議室）

株式会社ケー・エー・シー

現場で活躍できる技術者を育成するために
～技術者の教育研修とその実例～

ホスピタリティルーム

ホスピタリティルーム1

第4会議室

マーシャル・バイオリソーシス・ジャパン株式会社

- 以下、3つのリアル・オンライン・イベントを開催予定でございます。
途中からでも、どうぞお気軽にお入り下さい。(部屋入口に内容について掲載)
- 【1】10/24(金) 10:00-12:00 今年のWhat's newって何なの? (ウェビナー: 講演後、双方
向の交流)
 - 【2】10/24(金) 13:30-15:30 マウス・ラット、「実験」と「種毎の最適飼育」のバラン
スって? (座談会: 簡単なテーマ紹介の後、双方向の交流)
 - 【3】10/25(土) 10:00-12:00 マービークラブと飼育者との対話 (交流会: 簡単な紹介を
交えながら、一般のマーシャルリビーグル飼育者の方とオンラインでの交流)

ホスピタリティルーム2

第5会議室

ハムリー株式会社

器材展示や休憩スペースの提供に加え、抽選会・試食会などの楽しいイベントを実施
します

ホスピタリティルーム3

第6会議室

株式会社夏目製作所

ランチョンセミナーでもご紹介する10月発売のPure Palace (新IVC・個別換気式飼育
装置) の実機をはじめ、幅広い製品ラインナップを展示いたします。

さらに、弊社の人気製品やご当地グルメが当たる大抽選会イベント「ケージでボ
ン！」も開催予定！

休憩スペースとお飲み物をご用意して、皆さまのご来場をお待ちしております。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

■展示製品: Pure Palace、CCS、床敷き回収装置、Leprex、C-Clipperなど